



心ゆたかに

三芳町立藤久保中学校 学校だより 第14号

令和3年3月26日(金)発行(在校生号)

学校教育目標「自ら考え進んで行動する生徒」

非常事態の中の卒業証書授与式

安倍前首相が新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、全国の学校の臨時休校措置をとってから1年余りが過ぎました。依然、新型コロナウイルス感染症は終息の目途が立っていませんが、学校生活は新しい生活様式の下再開されました。しかし、コロナ禍以前のような学校生活に戻ってはいません。何をしても何らかの制限がかかっています。令和2年度の卒業証書授与式もかなりの制限がかかっていました。今年度は何とか1家庭1名ではありますが、保護者の皆様の参列が叶ったのがせめてもの救いです。卒業生は立派に、新たな世界に向けて羽ばたいていきました。残念ながら、在校生の参列は叶いませんでしたので、式辞の一部を掲載します。

—前略— 私にとって藤久保中学校に赴任して以来5度目の卒業証書授与式です。したがって、みなさんのことは、入学してから卒業するまで見届けることができました。また、修学旅行でも一緒に時を過ごすことができ、たくさんの思い出が残っています。入学式の時の、少し大きめの制服に身を包み、緊張しながらも担任の呼名に元気よく返事をして一礼する皆さんの初々しい姿を今でも覚えています。以来、3年間、みなさんの成長ぶりをみなさんの傍で見届け、本日、卒業の日を迎えられたことに感謝しています。

私のみなさんに対する印象は、「勉強に前向きな子供達」でした。授業に真面目に黙々と取り組む姿が思い出されます。学年の先生方は、もっと活発に授業に臨んで欲しかったようですが、みなさんは前向きに学習に取り組み、着実に成果を挙げていきました。本来であれば、最上級生となったみなさんが、様々な場面で1・2年生を引っ張り、藤久保中学校を盛り上げてくれるところを見せてくれるはずでした。しかし、令和2年2月28日、みなさんの学校生活は突然奪われてしまいました。本来であれば2年生としての締めくくりをし、3年生として1年生を迎え、最上級生として、藤久保中学校の顔として、立派な姿を見せてくれるはずでした。そのような中でも、例年よりは縮小傾向ではあったものの、体育祭・合唱祭は行うことができました。期待どおり3年生は場を盛り上げる立派な姿を見せてくれました。藤久保中の伝統は引き継ぐことができましたでしょう。ありがとう。

そんな、みなさんには、どんなことがあっても、「プラス思考で、前向きに考えること」と「決してあきらめないこと」の二つを心に秘め、強く生きて行ってくれることを願っています。

西川悟平さんという方の話をします。西川悟平さんは、ニューヨークを拠点に世界で活躍する世界的なプロのピアニストです。15歳でピアノをはじめました。普通は、3歳頃から英才教育を受け、名立たる先生に付き、猛レッスンを重ね、一流の音楽教育を受けた人の中から群を抜いたほんの一部の人がプロのピアニストとして活躍することができるそうです。しかし、西川悟平さんがピアノを始めたのは15歳です。プロになるには遅すぎる年齢でした。まず、そこで「決してあきらめない」が発動されます。「人の倍、練習すればいいじゃないか。」と考え、実行したのです。猛練習の成果は現れ、ピアニストとして活躍するようになります。しかし、まだ、プロではありません。24歳の時、デイビッド・ブラッドショー、コスモ・ブオーノという世界的なピアニストのコンビに才能を見出され、ニューヨークに渡り、活躍するようになります。15歳からピアノを始めたということがコンプレックスになり、常に、猛練習をします。3時間の睡眠時間以外をピアノの練習に費やしたこともあったそうです。26歳の時、それまでの無理がたたると指が硬直して内側に折れ曲がってしまう病にかかってしまいました。アスリートや作家・楽器奏者などに多いといわれる「ジストニア」という脳の病を発症してしまったのです。プレッシャーと猛練習により、自分で神経を痛めてしまい練習すればするほど悪くなっていき、医師からは「一生ピアノは弾けない。」と宣告されたそうです。一時は、右手は親指・人差し指・小指の3本、左手は親指・人差し指の2本の5本しか動かなかったそうです。プロのピアニストとして活躍していこうとした矢先の発症です。絶望で一時は鬱になってしまったそうです。その状態から脱出できたのは「プラス思考で、前向きに考えること」ができたからだそうです。その時西川さんは「右手3本動けば、メロディーが弾ける、和音が弾ける。左手2本動けばベースが弾けるじゃないか。」と考えられたことが、復活の第一歩となったそうです。今は、左手は発症当時のまま親指と人差し指の2本、右手は5本動くようになり、7本指のピアニストとして、聴く人の魂を揺さぶり、感動を与える演奏をしています。

コロナ禍の中、みなさんが置かれている現状は、「あれもできない、これもできない。」など制限が多く、とかくマイナスに考え、あきらめてしまいがちです。しかし、そんなときには、西川悟平さんが病を克服するきっかけになった「プラス思考で、前向きに考えること」「決してあきらめないこと」を思い出し、できないことに目を向け嘆くのではなく、「あれもできるじゃないか。これもできるじゃないか。」と、今、できることに目を向け、プラス思考で考え、決してあきらめることなく前向きに生きて行ってください。みなさんの輝かしい未来とこれから迎える新たな世界で、みなさんが大いに活躍してくれることを期待しています。

—後略—

卒業証書授与式 式辞より(抜粋)



進級おめでとうございます

いつもより約2カ月遅れてスタートした、令和2年度でした。残念ながら放送による修了式となりましたが、何とか漕ぎつけることができました。この先いつになったらコロナ禍以前の生活に戻れるか見当が付きませんが、様々な困難を乗り越えてきた人類は、きっとこの災厄を克服することでしょう。今できることは何かということ「プラス思考で、前向きに考え」「決してあきらめることなく」様々なことにチャレンジして欲しいと思っています。4月8日までの間に、2年生は最上級生として藤久保中学校の顔となる覚悟を、1年生は先輩と呼ばれるに相応しい人間になる準備を調べ、4月8日の始業式を迎えてくれることを切に望んでいます。

卒業生進路先一覧

卒業生の進路先が決定しました。以下に進路先を掲載します。

県公立

朝霞高等学校	朝霞西高等学校	大宮武蔵野高等学校	川越高等学校
川越工業高等学校	川越女子高等学校	川越総合高等学校	川越初雁高等学校
川越南高等学校	芸術総合高等学校	坂戸西高等学校	志木高等学校
所沢北高等学校	所沢高等学校	所沢中央高等学校	新座総合技術高等学校
新座柳瀬高等学校	富士見高等学校	ふじみ野高等学校	松山高等学校
松山女子高等学校	和光国際高等学校		

県内私立

秋草学園高等学校	浦和実業学園高等学校	埼玉平成高等学校	川越東高等学校
秀明英光高等学校	城北埼玉高等学校	聖望学園高等学校	東野高等学校
武南高等学校	星野高等学校(女子)	星野高等学校(共学)	細田学園高等学校
武蔵越生高等学校	山村学園高等学校		

県外市立

淑徳高等学校	城北高等学校	日本大学鶴ヶ丘高等学校
--------	--------	-------------

私立通信制課程

KTC 中央高等学院(おおぞら高等学校)	埼玉みらい高等学院(未来高等学校)	N高等学校
----------------------	-------------------	-------

<表彰>

- 埼玉県体育協会体育優良児童生徒表彰 3-1 関野 杏さん 3-2 寺島 佑さん
- 埼玉県教育委員会優秀生徒(学業)表彰 3-2 逆瀬川真貴さん
- 埼玉県産業教育振興会表彰 3-1 藤田 和さん

<輝く藤中生!>

- 埼玉県図工美術中央展 3-1 岡崎 祥大さん 3-1 弓野 絆さん
- 入間地区図工美術展
入選 3-1 鈴木 未来さん 3-2 市川 優空さん 3-2 寺島 佑さん 3-2 櫻井 里緒さん
2-1 塚越優美花さん 2-1 山本 香織さん 2-2 斉藤 優奈さん 2-2 吉田 美彩さん
2-3 犬伏 珠優さん 2-3 熊谷水澄萌さん 1-2 佐藤 美心さん 1-2 妹尾 小雪さん
1-2 西山 美姫さん 1-2 吉田 舞玲さん
- 町内図工美術展
入選 3-1 小手 結樹さん 3-1 小西 真央さん 3-2 武智 晶也さん 3-2 最上 貴幸さん
2-1 林 菜々子さん 2-2 谷口 真菜さん 2-2 森 蒼葉さん 2-3 東 華乃子さん
2-3 有定 舞さん 2-3 山本 柚葵さん 1-1 石井希乃花さん 1-1 石山 陽向さん
1-2 秋谷 帆奈さん 1-2 松島ひよりさん
- 第19回りんり俳句大賞年間秀句 中学生の部 3-1 秀逸 竹田 文奈さん 「公園に誰も居ないが蝶は舞う」

<学校表彰>

- 学び賞 3-1 小松平隼人さん 3-2 松本 瑠偉さん
2-1 中村 百伽さん 2-2 上瀧 絢大さん 2-3 鮎澤 颯人さん
1-1 佐藤隆ノ介さん 1-2 吉田 舞玲さん
- 思いやり賞 3-1 戸部 虹輝さん 3-2 坂本 美幸さん
2-1 加藤 美雨さん 2-2 玉井 遥菜さん 2-3 熊谷水澄萌さん
1-1 横井 晃希さん 1-2 鈴木雄右助さん
- 健康賞 3-1 川野 博大さん 3-2 吉田 悠成さん
2-1 大久保葵空さん 2-2 藤田 登さん 2-3 荒川 悠貴さん
1-1 足立 雅輝さん 1-2 大月颯之介さん